

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-116853

(43) 公開日 平成8年(1996)5月14日

(51) Int. Cl.⁶

A 0 1 M 1/10

識別記号

庁内整理番号

A 2101-2B

F I

技術表示箇所

審査請求 有 請求項の数 4 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号

特願平6-265679

(22) 出願日

平成6年(1994)10月28日

(71) 出願人 594179052

長尾 俊雄

大阪市淀川区三津屋北2丁目19番11号

(72) 発明者 長尾 俊雄

大阪市淀川区三津屋北2丁目19番11号

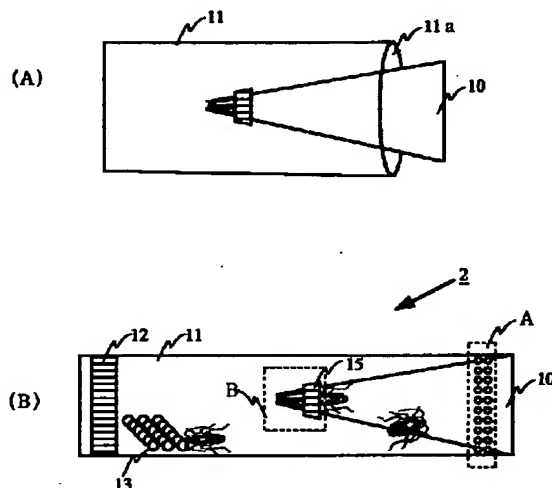
(74) 代理人 弁理士 小森 久夫

(54) 【発明の名称】 ゴキブリ捕獲器

(57) 【要約】

【目的】 小型で数多くのゴキブリを捕獲することができるゴキブリ捕獲器を提供することにある。

【構成】 袋11の内部に収納したえさ13によって、ゴキブリはおびきよせられて進入路10の底部の開口部10aから進入し、頂部の開口部10bから袋11内に入る。袋11内に入ったゴキブリは、頂部の開口部10bから再び進入路10に戻ることができない。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 頂部と底面に開口部を有する錐形の進入路と、前記進入路の頂部を挿入する挿入口を有する収納部と、を備え、

前記進入路の周囲に前記挿入口をすきまなく貼りつけたことを特徴とするゴキブリ捕獲器。

【請求項2】 前記収納部または進入路に、複数の小さな穴を備えたことを特徴とする請求項1記載のゴキブリ捕獲器

【請求項3】 前記進入路は、頂部に複数の切り込みを有し、

前記頂部に嵌合する調整リングを備えたことを特徴とする請求項1または2記載のゴキブリ捕獲器。

【請求項4】 前記収納部は、透明な袋であることを特徴とする請求項1～2または3記載のゴキブリ捕獲器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、台所等に置くだけでゴキブリを捕獲するゴキブリ捕獲器に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、置くだけでゴキブリを捕獲するゴキブリ捕獲器としては、図7に示すようなものであった。このゴキブリ捕獲器は、中央部にエサ22においてゴキブリを内部に誘い、底面21に敷きつめたノリの粘着力によって内部に進入したゴキブリを貼りつけ、捕獲するものである。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来のゴキブリ捕獲器は底面21に敷きつめたノリの粘着力によってゴキブリを貼りつけて捕獲するため、すでにゴキブリを捕獲している場所では他のゴキブリを捕獲することができない。また、中央にゴキブリを誘うためのエサ22を置くためこの部分もゴキブリを捕獲する為に使用することができない。すなわち、ノリが敷きつめられている底面21の面積で捕獲できるゴキブリの数が決まってしまう、より多くのゴキブリを捕獲するためにはノリを敷きつめる面積を大きくする必要があり、したがってゴキブリ捕獲器が大型化する問題があった。

【0004】また、ゴキブリ捕獲器は底面21に敷きつめたノリが乾燥すると、ノリの粘着力が弱くなりゴキブリを捕獲することができなくなる。すなわち、ゴキブリ捕獲器はノリが乾燥して粘着力が弱くなるまでの期間しか使用することができず、ほとんどゴキブリを捕獲していない（ノリを敷きつめた底面にゴキブリを捕獲していない箇所が多い）ゴキブリ捕獲器であっても、ノリの粘着力が弱くなるとこれ以上のゴキブリを捕獲することはできなくなる。すなわち、従来のゴキブリ捕獲器は捕獲したゴキブリの数だけではなく、ノリの乾燥によってもゴキブリを捕獲することができなくなる。

【0005】さらに、ゴキブリを捕獲することができな

くなった（寿命となった）ゴキブリ捕獲器はゴミとして焼却されるがノリを使用しているため、焼却時に有毒なガスを発生する問題があった。

【0006】この発明の目的は、小型で多くのゴキブリを捕獲することができるとともに体コストで製造することができるゴキブリ捕獲器を提供することにある。

【0007】

【課題を解決するための手段】この発明のゴキブリ捕獲器は、頂部と底面に開口部を有する錐形の進入路と、前記進入路の頂部を挿入する挿入口を有する収納部と、を備え、前記進入路の周囲に前記挿入口をすきまなく貼りつけたことを特徴とする。

【0008】また、前記収納部は、前記挿入口近傍に複数の小さな穴を備えたことを特徴とする。

【0009】また、前記進入路は、頂部に複数の切り込みを有し、前記頂部に嵌合する調整リングを備えたことを特徴とする。

【0010】さらに、前記収納部は、透明な袋であることを特徴とする。

【0011】

【作用】この発明のゴキブリ捕獲器においては、進入路にゴキブリが底面の開口部から進入する。このゴキブリは、頂部の開口部を抜けて収納部に到達する。収納部に到達したゴキブリには、上記した方向と逆向きに頂部の開口部を通して進入路に戻り、進入路の底部の開口部から逃げだすルートがあるが、進入路を錐形としたことで、この開口部が小さいためゴキブリは頂部の開口部を通して進入路に戻ることができない。したがって、収納部に到達したゴキブリは、収納部から逃げだすことができず、収納部にゴキブリを捕獲しておくことができる。また、前記収納部の挿入口近傍に設けた複数の小さな穴や進入路を通して、収納部に外気が入り込む。したがって、収納部に捕獲しているゴキブリを殺すことがない。よって、ゴキブリが死んだ時の悪臭の発生を防止することができる。

【0012】また、頂部に底面の開口部に向けて切り込みを設けているため、頂部に調整リングを嵌合させる位置を調整することで頂部の開口部の大きさを変化させることができる。したがって、収納部で捕獲するゴキブリの大きさに応じた頂部の開口部の大きさを簡単に調整することができる。

【0013】また、収納部を透明な袋にしたことで捕獲したゴキブリの数等を簡単に確認することができる。

【0014】

【実施例】図1はこの発明の実施例であるゴキブリ捕獲器の斜視図である。この実施例のゴキブリ捕獲器はケース1の内部に捕獲部2を有し、ケース1には、内部に進入してくるようゴキブリを捕獲部2に案内するガイド3と、内部を見ることができるようケース1の上部に開口部4とを備えている。なお、このゴキブリ捕獲器を

3

使用しない場合には、ガイド3がケース1の蓋になり、内部にゴキブリが進入することを阻止するとともに、捕獲部2内に収納している後述するゴキブリを尾引きよせるエサがこぼれることがなく、衛生的に保管することができる。

【0015】図2は、ケースの内部に収納されている捕獲部を示す図であり、図3は進入路の斜視図である。捕獲部2は、頂部と底面に開口部10a、10bを有する錐形の進入路10と、ナイロン等からなる袋11を有している。図2(B)に示すように前記袋11の口11a(この発明の挿入口)に前記進入路10を頂部の開口部10bを挿入し、口11aが進入路10に対して隙間が無いように貼り付けられている。すなわち、進入路10の頂部の開口部10bは袋11によって覆われた状態となっている。袋11の底部には袋11が膨らんだ状態を保つためのリング12を挿入している。また、袋11の中にはゴキブリをおびきよせるためのエサ13が入っている。袋11の口近傍には、ゴキブリが通ることができない小さい開口部14を複数設けている(図4(A)参照)。なお、袋11の口近傍ではなく、進入路10にゴキブリが通ることができない小さい開口部14を複数設けるようにしてもよい(図4(B)参照)。また、進入路10には、頂部の開口部10bから底面の開口部10aに向けて複数の切り込みを設け、調整リング15を頂部に挿入している(図5参照)。この調整リング15を固定する位置を調整して、進入路10の頂部の開口部10bの大きさの調整が行える。調整リング15を固定する位置は、進入路10の頂部の開口部10bの大きさが捕獲する大きさのゴキブリが通過できる大きさでかつ頂部の開口部10bが最小となる位置が最も望ましい。例えば、大きいゴキブリを捕獲する場合には調整リング15を進入路10の比較的頂部側に固定し、頂部の開口部10bを比較的大きくすればよい(図5(A))。また、小さいゴキブリを捕獲する場合には調整リング15を進入路10の比較的底部側に固定し、頂部の開口部10bを比較的小さくすればよい(図5(B))。なお、ケース1や進入路10、リング12、調整リング15等は、厚紙等で構成することができる。したがって、これらを折りたたんだ状態で保管、運搬することができる。

【0016】以上の構成で、この実施例のゴキブリ捕獲器は最初に調整リング15を固定する位置を調整して、進入路10の頂部の開口部10bを捕獲しようとする大きさのゴキブリが通過できる大きさに調整する。そして、ケース1のフタであるガイド3を開け、ケース1の内部に捕獲部2を挿入し、設置場所となる台所等に置く。このとき、図1に示す様にガイド3は開いた状態とし、開口部4が上面となるように載置する。なお、捕獲部2は、進入路10の底部の開口部10aがケース1のガイド3側となるように収納されている。また、ガイド3は図1に示すようい左右の短片3a、長片3bから構

4

成され、長片3bは中央部で折り曲げられている。フタを閉じるときには短片3aを閉じてから長片3bを閉じ、該長片3bの外側片をケース1の外側面に当てて任意の手段により係止する。この係止手段としては、ケース1の外側面に係止孔を設け、前記外側片をこの係止孔に挿入することで係止させる構成等が考えられる。また、ガイド3と開口部4の位置関係は、図1に示すように開口部4を上面にしたとき、短片3aおよび長片3bが横方向に開くようになっている。

【0017】ゴキブリは、エサ13の臭いによっておびきよせられるとともに、ガイド3によって案内されて底部の開口部10aから進入路10に入る。そして、ゴキブリは、進入路10を進んで、頂部の開口部10bから袋11内に入る。このようにして袋11内に入ったゴキブリは、頂部の開口部10bが小さいため、開口部10bを通して進入路10に戻ることができず、袋11内に閉じ込められてしまう。

【0018】すなわち、進入路10を錐形にしたため、底部の開口部10aは比較的大きく、長部の開口部10bは小さい。したがって、ゴキブリは、比較的大きい底部の開口部10aから簡単に進入路10に進入し袋11に到達するが、袋11に到達したゴキブリは頂部の開口部10bから進入路10に戻ることができない。よって、このようなゴキブリを袋11で捕獲することができる。また、従来のようにノリの粘着力を利用してゴキブリを捕獲しているのではなく、袋11の内部から外に逃げだせない様にしてゴキブリを捕獲するため、袋11の中でゴキブリが重なりあっても問題がなく、多くのゴキブリを捕獲することができるゴキブリ捕獲器を小型化することができる。実験によれば開口部10aが5cmの直径で長さが約14cmの捕獲部2で中程度の大きさのゴキブリ40〜50匹の捕獲ができた。これに対してず6に示す従来の捕獲器では10数匹しか捕獲できなかった。また、ノリを使用していないので、ゴミとして焼却する時に有毒なガスを発生することもない。また、従来のゴキブリ捕獲器では、ほとんどゴキブリを捕獲することができていない場合でもノリの乾燥によって、ゴキブリ捕獲器が寿命となっていたが、上記したようにノリを使用していないのでこのようなことは生じず、ゴキブリを袋11に捕獲するスペースが有るかぎり捕獲能力が低下することなく使用することができる。

【0019】さらに、袋11には進入路10や袋11の開口部14が空気穴となり、捕獲したゴキブリを殺さない。このため、ゴキブリが死んだ時の悪臭の発生を防止できる。また、袋11を透明なビニールの袋とし、ケース1に開口部4を設けているため、捕獲しているゴキブリを簡単に見ることができる。また、この実施例のゴキブリ捕獲器は、厚紙やビニール袋等で製作でき、ノリも使用しないので製造コストを低減することができる。もちろん、保管時や運搬時には折りたたんでおくことによ

5

り、かさばるのを防ぐことができる。

【0020】なお、上記した実施例ではケース1を設けたが、ケース1を設けなくても同様の効果を上げることができる。また、袋11を外側から内部の見えない不透明なものや、ケース1に開口部4を設けないようにしてもよい。このようにすれば、捕獲したゴキブリが見えないようにすることもできる。また、図6(A)に示すように不透明な紙等で作られ、窓16a、16bを有する円盤状の回転蓋16と、ケース1に2つの開口部4を設け、この回転蓋16が円盤の中心を回転軸として回転自在にケース1の開口部4を有する面に取り付けるようにしてもよい。この回転蓋16の窓16a、16bがケース1の開口部4が一致する位置に調整することで捕獲したゴキブリを見ることができ(図6(B)参照)、回転蓋16の窓16a、16bがケース1の2つの開口部4と重ならない位置に調整すれば捕獲したゴキブリを見えないようにすることができる(図6(C)参照)。さらに、進入路10は、円錐形でも良いし、三角錐形や四角錐形等の錐形でもよく、ケース1は四角柱形でも良いし、円柱形、三角柱形等でもよい。

【0021】

【発明の効果】以上のように、この発明によれば、収納部では捕獲したゴキブリが重なりあっても問題がないため、小型でも数多くのゴキブリを捕獲することができる。また、ノリを使用していないため、使用できる期間が長いとともに、ゴミとして焼却する際に悪臭等の発生がない。

【0022】また、袋に複数の小さな穴を設け、これを

6

空気穴として捕獲したゴキブリを殺さない。したがって、ゴキブリが死んだ時の握手の発生を防止することができる。

【0023】また、進入路の頂部に複数の切り込みを設けたことで、捕獲するゴキブリの大きさに応じて、頂部の開口部を簡単に調整することができる。

【0024】また、透明な袋の内部にゴキブリを捕獲するようにしたため、捕獲したゴキブリの数等の確認が簡単に行える。

10 【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の実施例であるゴキブリ捕獲器の斜視図である。

【図2】同実施例の捕獲部の構成を示す図である。

【図3】進入路の構成を示す斜視図である。

【図4】図2に於けるA部の拡大図である。

【図5】図2に於けるB部の拡大図である。

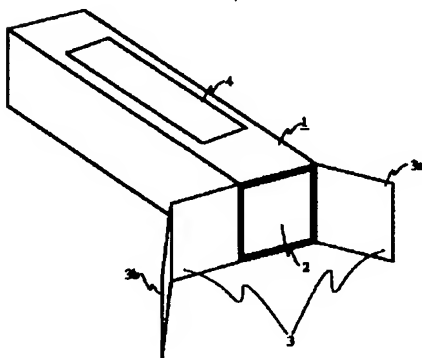
【図6】この発明の他の実施例であるゴキブリ捕獲器の斜視図である。

【図7】従来のゴキブリ捕獲器の斜視図である。

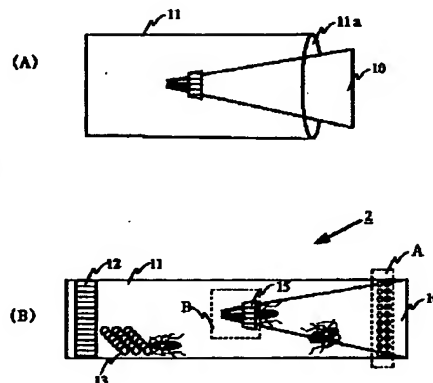
20 【符号の説明】

- 1-ケース
- 2-捕獲部
- 3-ガイド
- 4-開口部
- 10-進入路
- 11-袋
- 13-えさ
- 15-調整リング

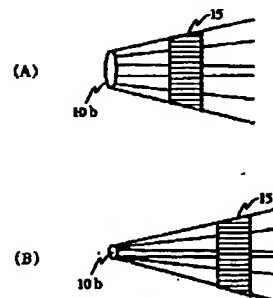
【図1】



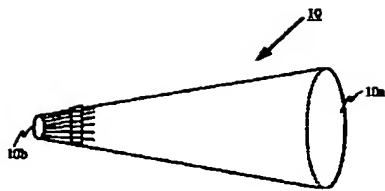
【図2】



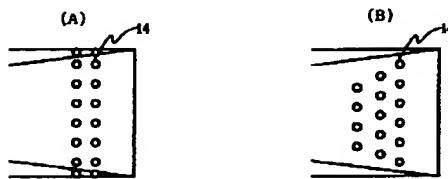
【図5】



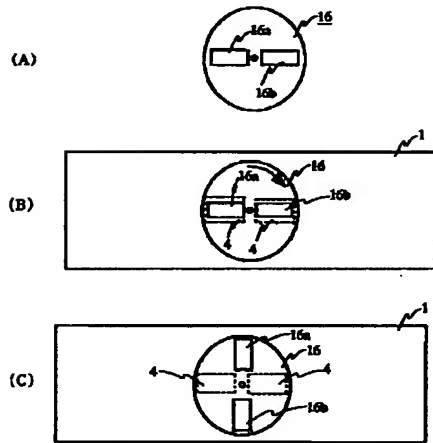
【図3】



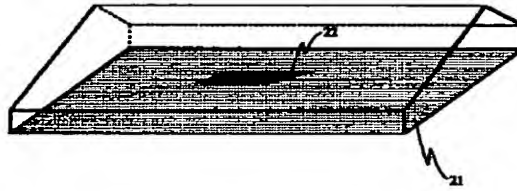
【図4】



【図6】



【図7】



PAT-NO: JP408116853A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

TITLE: COCKROACH TRAP

PUBN-DATE: May 14, 1996

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

NAGAO, TOSHIO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

NAGAO TOSHIO

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP06265679

APPL-DATE: October 28, 1994

INT-CL (IPC):

ABSTRACT:

PURPOSE: To provide a small-sized cockroach trap which can capture a large number of cockroaches.

CONSTITUTION: Cockroaches are lured by the bait 13 inside the box 11 to come in from the opening at the bottom of the approaching path 10 and guided from the top opening into the box 11. The cockroaches in the box 11 cannot go back from the top opening to the approaching path 10.

COPYRIGHT: (C)1996, JPO

PAT-NO: JP408116853A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

TITLE: COCKROACH TRAP

PUBN-DATE: May 14, 1996

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

NAGAO, TOSHIO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

NAGAO TOSHIO

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP06265679

APPL-DATE: October 28, 1994

INT-CL (IPC):

ABSTRACT:

PURPOSE: To provide a small-sized cockroach trap which can capture a large number of cockroaches.

CONSTITUTION: Cockroaches are lured by the bait 13 inside the box 11 to come in from the opening at the bottom of the approaching path 10 and guided from the top opening into the box 11. The cockroaches in the box 11 cannot go back from the top opening to the approaching path 10.

COPYRIGHT: (C)1996, JPO

DERWENT-ACC-NO:

DERWENT-WEEK: 199629

COPYRIGHT 2005 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Cockroach capture device - in which top part
of cone shape consists of entering part with opening at
its top and bottom provided in transparent bag

PATENT-ASSIGNEE: NAGAO T[NAGAI]

PRIORITY-DATA: 1994JP-0265679 (October 28, 1994)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE
PAGES MAIN-IPC		
JP 08116853 A	May 14, 1996	N/A
005 A01M 001/10		

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO
APPL-DATE		
JP 08116853A	N/A	1994JP-0265679
October 28, 1994		

INT-CL (IPC):

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 08116853A

BASIC-ABSTRACT:

The device is provided with a transparent bag (11) and a top part of cone shape consists of an entering path which has opening in top and bottom. The receipt containment part which has the insertion mouth where it inserts the top part.

Cockroach enters from opening of the top part of the bag. The cockroach which entered into the bag does not return to opening of the top part. Multiple air holes (A) are provided in the bag does not allow captured cockroaches to die.

ADVANTAGE - Prevents bad odour and effects being generated when cockroaches dies. Offers long time use without stink and incineration. Enables to confirm cockroaches captured inside since bag is transparent.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.2/7

TITLE-TERMS: COCKROACH CAPTURE DEVICE TOP PART CONE SHAPE CONSIST
ENTER PART
OPEN TOP BOTTOM TRANSPARENT BAG

DERWENT-CLASS: P14

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1996-235966